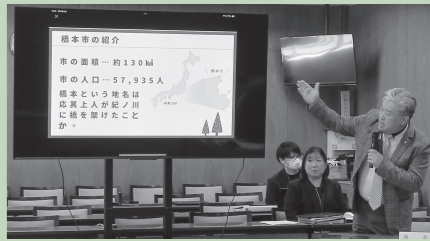




議会ニュース



たかはし暮らし応援商品券

「たかはし暮らし応援商品券」(一人5000円)を配布する議案が提案されました。

政府の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金約4億3500万円を元手として、そのうち1億4400万円を商品券配布に活用するものです。

議員からは、他市に比べ配布が遅れた原因について、質問がありました。商品券配布にあたり、高梁商工会議所、備北商工会及び金融機関との連絡調整に時間を要したとの回答がありました。また、商品券には「迅速性、公平性、利便性」の点で疑問が残るとの意見がありました。

市は、当初5月中旬配布を予定していましたが、4月末に配

布を行うこととしました。



※対象者は令和8年3月1日時点で高梁市に住居票がある人

読みやすい紙面づくりを目指して

議会広報公聴特別委員会



市公式 LINE で議会情報を発信(和歌山県橋本市)



分かりやすいパワーポイントでの説明(奈良県王寺町)

2月4〜5日、市民が読みやすい議会だよりの紙面づくりを目指して、先進自治体である和歌山県橋本市と奈良県王寺町の取り組みを視察しました。橋本市では読者を議会だよりに巻き込む工夫を学び、王寺町では工

高梁国際ホテル提言書まとまる

高梁国際ホテルは備北地区唯一のシティホテルとして長年運営されてきましたが、社会情勢の変化により収益構造に大きな影響が出ています。

こうした中で市議会は、令和7年6月に議会運営委員会に所属する議員で高梁国際ホテル検討協議会を立ち上げ、関係者からの聞き取りを行い、令和7年8月に内容を整理し、議員間討議を経て中間報告としてまとめました。

その後の検討協議会で、今後の対応をホテルの経営継続と断念の二面から検討しました。具体的には、銀行融資やスポンサー公募による経営継続の方向と、民事再生法の活用や会社清算と売却など経営断念の方向を示し、それぞれの選択による課題も整理した提言書(案)をまとめました。



議長から市長へ提言書を提出

そして、令和8年3月の全員協議会で提言書(案)について質疑応答を行い、高梁国際ホテルの在り方に関する提言書として市に提出しました。

高梁国際ホテル検討協議会の開催経過			
第1回開催	令和7年	6月26日(木)	
第2回開催	令和7年	7月8日(火)	
第3回開催	令和7年	7月18日(金)	
第4回開催	令和7年	7月29日(火)	
第5回開催	令和7年	8月18日(月)	
第6回開催	令和7年	12月18日(木)	
第7回開催	令和8年	2月25日(水)	
第8回開催	令和8年	3月16日(月)	
提言書提出	令和8年	4月20日(月)	

ニバーサルデザインを含めての紙面構成を学ばせてもらいました。

視察で得た知見をこれからの議会だよりに反映していきたいと思えます。

基幹産業の農業を守るために

総務産業委員会



建物内で説明を受ける

2月9日、川上研究開発センター(アグリテクノサーチ株式会社)を視察しました。本センターは高梁市との協定に基づき平成23年に開設され、農業機械の開発や種子のゲル加工技術「タネまる」の研究、果樹の栽培など幅広い取り組みを行い、地域農業の振興に貢献していま

す。また、人材育成や^{まち}圃場管理など地域への関わりも深く、今後の農業の可能性を感じる有意義な視察となりました。



センター内の倉庫の様子

教育施設の改修状況は

市民文教委員会

2月12日に「空き家対策についての現在の状況確認等」「教育施設の現状と対応状況」について所管事務調査を行いました。高梁小学校、落合小学校、成羽小学校の順で現地視察を行った後、施設整備の要望等について、現状と対応についての質疑応答を行いました。それぞれの教育施設はPTAの要望も含めて、安全性・教育効果など



落合小学校の中庭



高梁小学校の体育館

を考慮の下に優先度の高いものから改修等の施設整備が必要となつてきます。

また、空き家対策については、執行部から本市における空き家の概要説明、特定非営利法人空き家コンシェルジュの概要説明、危険家屋への除却対応などの説明の後、委員と執行部との質疑応答が行われました。